



JAPAN HERITAGE
IN TOTTORI CITY

日本遺産を巡る 砂丘のまち 鳥取市

KIRINJISHI-MAI
KITAMAE-BUNE





日本海の風が生んだ絶景と秘境

幸せを呼ぶ靈獸・麒麟が舞う 大地「因幡・但馬」

ストーリー

STORY

日本海から吹きつける季節風が
創り上げた日本最大級の鳥取砂丘。
目に見えぬ風の姿がさざ波模様の
風紋に映し出され、海岸を進むと風が起こす
荒波に削り出された奇岩が連なる。
鳥取砂丘の砂を生み出す中国山地へと
急流を辿ると、風がもたらす
豪雪に育まれた杉林を背に豪邸が佇む。
さらに源流へと分け入ると
岩窟の中に古堂が姿を現す。
これらは日本海の風が生んだ
絶景と秘境である。
人々は、厳しい風の季節での
無事とそれを乗り越えた感謝を胸に、
古来より幸せを呼ぶ麒麟獅子を舞い続け、
麒麟に出会う旅人にも幸せを分け与えている。



麒麟獅子舞

KIRINSHISHI-MAI

この地では一角をもつ黄金の頭に緋色の衣装を纏った「麒麟獅子舞」が、約一八〇の村々に継承され、舞われている。麒麟は他の生き物を傷つけない泰平の世の象徴とされた中國に伝わる靈獸で、約三七〇年前に初代鳥取藩主・池田光仲が偉大な曾祖父・徳川家康を祀るために創建した神社の祭礼で、麒麟の顔を持つ獅子舞として初めて姿を現した。さりびやかなその姿を見た人々は、幸せを呼ぶ存在として、自分たちの村の祭りにも取り入れたいと強く願った。麒麟獅子はその顔や舞の作法など、村ごとに異なる個性と形態を生みながら、この地に広がり受け継がれていった。



三七〇年
受け継がれてきた
麒麟獅子舞



ストーリーを構成する鳥取市の文化財



鳥取砂丘

風が育む 砂の賜物

表情豊かな
日本最大級の鳥取砂丘
古事記「因幡の白兎」で有名
な鳥取砂丘西端の白兎海岸
潟湖に育まれた人々の暮らし

- ◆鳥取砂丘 ◆白兎神社樹叢
- ◆桂見遺跡出土縄文時代遺物一括
- ◆青谷上寺地遺跡
- ◆新温泉町浜坂味原川地区

風が育む 波の賜物

荒波が創り出した
壮大な海食地形
平家落人伝説にまつわる祭礼
荒波と共に生する
漁村集落の繁栄

- ◆浦富海岸 ◆但馬御火浦
- ◆香住海岸 ◆余部橋梁
- ◆百手の儀式
- ◆因幡・但馬沿岸の
岩石海岸の漁村集落

風が育む 雪の賜物

豪雪が育む良質な杉で
栄えた山郷
若桜鉄道と雪国の中並み

- ◆不動院岩屋堂 ◆仮屋通り
- ◆三百田氏住宅 ◆木島家住宅主屋
- ◆氷ノ山後山那岐山国定公園
- ◆蔵通り
- ◆若桜鉄道若桜駅本屋及び
プラットホーム、転車台ほか計23件
- ◆矢部家住宅
- ◆太田家住宅主屋、新建、門長屋
- ◆智頭の林業景観
- ◆智頭町板井原伝統的建造物群
保存地区
- ◆石谷家住宅 ◆杉神社

風の季節での 麒麟獅子舞

三七〇年受け継がれてきた
麒麟獅子舞。風と共に生きる
人々の知恵と歴史

- ◆因幡・但馬の麒麟獅子舞
- ◆鳥取城跡附太閤ヶ平
- ◆仁風閣 ◆鳥取東照宮
- ◆宇倍神社
- ◆聖神社 本殿、拝殿及び幣殿

岩石海岸の漁村集落
(夏泊)桂見遺跡出土
縄文時代遺物一括

青谷上寺地遺跡



鳥取城跡



聖神社



宇倍神社



鳥取東照宮



仁風閣

荒波を越えた男たちの夢が紡いた異空間

ストーリー
STORY

日本海や瀬戸内海沿岸には、山を風景の一部に取り込む港町が点々とみられます。

そこには、港に通じる小路が随所に走り、通りには広大な商家や豪壮な船主屋敷が建っています。

また、社寺には奉納された船の絵馬や模型が残り、京など遠方に起源がある祭礼が行われ、節回しの似た民謡が唄われています。

これらの港町は、荒波を越え、動く総合商社として巨万の富を生み、各地に繁栄をもたらした北前船の寄港地・船主集落で、時を重ねて彩られた異空間として今も人々を惹きつけてやみません。

鳥取の2つの北前船寄港地

鳥取には、賀露と青谷の二つの寄港地があり、年中、松葉ガニなど新鮮な海産物を求める人で賑わう賀露には、賀露神社が鎮座し、尾道石工の御神灯や船絵馬、船模型、錨などが奉納されています。また、因州和紙の産地として有名な青谷には古くからの町並みが残り、北前船から荷揚げされた物資を運んだ通路である津出し路地が数多く見られます。



賀露神社春季祭礼行事

北前船寄港地・船主集落

KITAMAE-BUNE



北前船

KITAMAE-BUNE

江戸時代、北海道・東北・北陸と西日本を結んだ西廻り航路は経済の大動脈であり、この航路を利用した商船は北前船と呼ばれました。北前船は、米をはじめとした物資の輸送から発展し、船主自身が寄港地で仕入れた多種多様な商品を、別の寄港地で販売する買い積み方式により利益をあげたことから「動く総合商社」と形容されています。日本海や瀬戸内海沿岸に残る数多くの寄港地・船主集落は、北前船の壮大な世界を今に伝えています。

ストーリーを構成する鳥取市の文化財

氣多郡芦崎夏泊
両浦湊絵図

因州高草郡加路湊絵図



賀露神社春季祭礼行事



湊神社の奉納物



上小路神社



賀露神社



鳥ヶ島



芦崎の町並み



賀露港の町割り



とっとり日本遺産回遊指南

麒麟獅子舞編

KIRINJISHI-MAI



幸せを呼ぶ靈獸・麒麟が舞い降りたふるさと鳥取

春の桜や夏の新緑、秋の紅葉と四季折々の姿を見せる鳥取城跡には、白亜の洋館『仁風閣』が佇み、歴史と文化の薫りがただよう。鳥取城跡周辺の市街地には、日用品に用の美を見出す民藝運動に傾注した吉田璋也が手掛けた『たくみ工芸店』や『たくみ割烹店』が立ち並ぶ。構成文化財である白兎神社周辺は、因幡の白うさぎ神話が伝わる恋愛の聖地として多くの観光客が訪れる。全国でも有名な『鳥取砂丘』には、自然を遊びつくせるアクティビティや、砂像の常設展示施設である『砂の美術館』があり、大自然の包容力が老若男女を問わず時の経過を忘れさせる。

JAPAN HERITAGE IN TOTTORI CITY

北前船編

KITAMAE-BUNE



KITAMAE-BUNE



北前船文化の薫るまち賀露・青谷

鳥取砂丘からほど近い賀露は、夏は白いかや岩ガキ、冬は松葉ガニなど新鮮な海産物が味わえる鳥取の台所。近くの食堂では『北前船定食』が堪能できる。カニが主役の小さな水族館『とっとり賀露かにっこ館』は入館無料で、週末は家族連れで賑わう。構成文化財の賀露神社では珍しい虎の狛犬が迎えてくれる。もう一つの寄港地である青谷は、美しい音色が響く鳴り砂の浜『井手ヶ浜』や、因州和紙の産地で有名。青谷の気候風土からつくり出される地酒は格別。ぜひ、一日の旅の締めくくりに海の幸、山の幸のお供として味わってほしい。

鳥取市MAP

Tottori City MAP



鳥取市へのアクセス

Access to Tottori City

車で

京阪神から

- ◇中国道「佐用JCT」より鳥取自動車道「鳥取IC」 約60分
- ◇広島・岡山方面から
- ◇中国道「津山IC」より国道53号経由 約60分

飛行機で

- ◇東京(羽田空港)～鳥取砂丘コナン空港 約70分

列車で

京阪神から

- ◇大阪 約2時間40分(特急スーパーはくと)
- ◇京都 約3時間(特急スーパーはくと)

東京・山陽・九州方面から

- ◇東京 約5時間(新幹線 - 特急スーパーはくと)
- ◇岡山 約1時間50分(特急スーパーいなば)
- ◇博多 約3時間50分(新幹線 - 特急スーパーいなば)

高速バスで

京阪神から

- ◇大阪 約2時間50分
- ◇京都 約3時間25分
- ◇姫路 約2時間10分

東京・山陽・九州方面から

- ◇東京 約12時間(夜行)
- ◇広島 約5時間30分
- ◇博多 約9時間30分(夜行)

